

安全性に寄与するシートベルトプリテンショナー用強化ピニオン増産体制の確立

大手安全装置メーカーよりシートベルトプリテンショナー用の強化ピニオンにつき、大幅な増産要請を受けているが、現状の生産体制ではこれ以上の増産をすることは難しいため、製造工程の高効率化及び製造プロセスの改善によって、生産体制の確立を図る。



搬送装置搭載プレス機械

事業のきっかけや目的

当社が製造する強化ピニオンは、シートベルトプリテンショナー（巻取り機構）内部で発生するガス圧や、シートベルト巻取り時に起こる爆発による破損が発生しないので、メーカーから厚い信頼を得ている。しかしながら、現状の生産工程ではこれ以上の生産効率が望めないため、設備導入により製造プロセスの改善を図る。

事業の取り組み内容と成果

プレス工程の一部と手作業で行っていたカシメ工程の一部を一つにまとめ、自動化が可能となった。また、作業台に自動搬送装置が装着でき、金型交換が容易となり段取り時間も短縮されメンテナンスも容易になった。

事業化に向けての今後の取り組み

増産設備の安定稼働、品質確保のための生産体制の確立を図り、増産要請に対応していく。



クランピングピニオン



トランスファー設備



搬送装置搭載プレス機械全景

SOUZU-ISHIN

“技術知力”で未来へ芽吹く

1964年の創業以来、プレス技術・冷間鍛造技術を駆使し、さまざまな難易度の高い製品を作り出してきました。工程・金型設計、金型作製から量産、品質保証まで行う一貫した生産体制より、自動車部品メーカーを中心としたお客様から高い評価をいただいております。今後も創始者の思想であります「技術知力で未来に芽吹く」を経営理念にチャレンジし続けます。

始良・霧島エリア

企業 DATA

1964年10月 金属プレス加工業を創業
1984年11月 自動車用冷間圧造部品開発・量産開始
2003年 5月 針工場設立
2010年12月 ISO/TS16949認証取得
2011年12月 鹿児島工場操業開始
2014年10月 操業50周年
2016年 1月 ものづくり補助金 鹿児島工場増設(NC2-1600トランスファー革新装置)



飯塚製作所 鹿児島工場

事業者	株式会社飯塚製作所
代表者	代表取締役 飯塚 靖
設立年月日	平成4年2月20日
所在地等	(本社)〒635-0051 奈良県大和郡高田市大字根成柿493番地(鹿児島工場)〒899-5307 始良市蒲生町久末3043番地8 TEL 074-522-3515 FAX 074-522-3516 E-mail sales@iidzka.co.jp URL http://www.iidzka.com
資本金額	2,000万円
従業員	180名
業種	金属製品製造業